

3 就業の状況

(1) 就業状況の変化

この14年間で、「正規の職員・従業員」の割合は減少、「パート・アルバイト」の割合はほぼ横ばい

第1回調査から14年間の就業状況の変化をみると、「正規の職員・従業員」は、第1回38.5%から第15回4.1%と減少している。一方、「パート・アルバイト」は、第1回16.8%から第15回16.9%と、ほぼ横ばいの状況である。(図4)

また、第1回で「仕事をしている」者について、性別に第15回の就業状況を見ると、男の「(第1回)正規の職員・従業員」では「仕事をしていない」の48.1%が最も高く、次いで「パート・アルバイト」の17.7%、「労働者派遣事業所の派遣社員、契約社員・嘱託」の13.9%となっている。女の「(第1回)パート・アルバイト」では「仕事をしていない」の56.5%が最も高く、次いで「パート・アルバイト」の35.3%となっている。(表4)

図4 第1回調査から第15回調査までの就業状況の変化

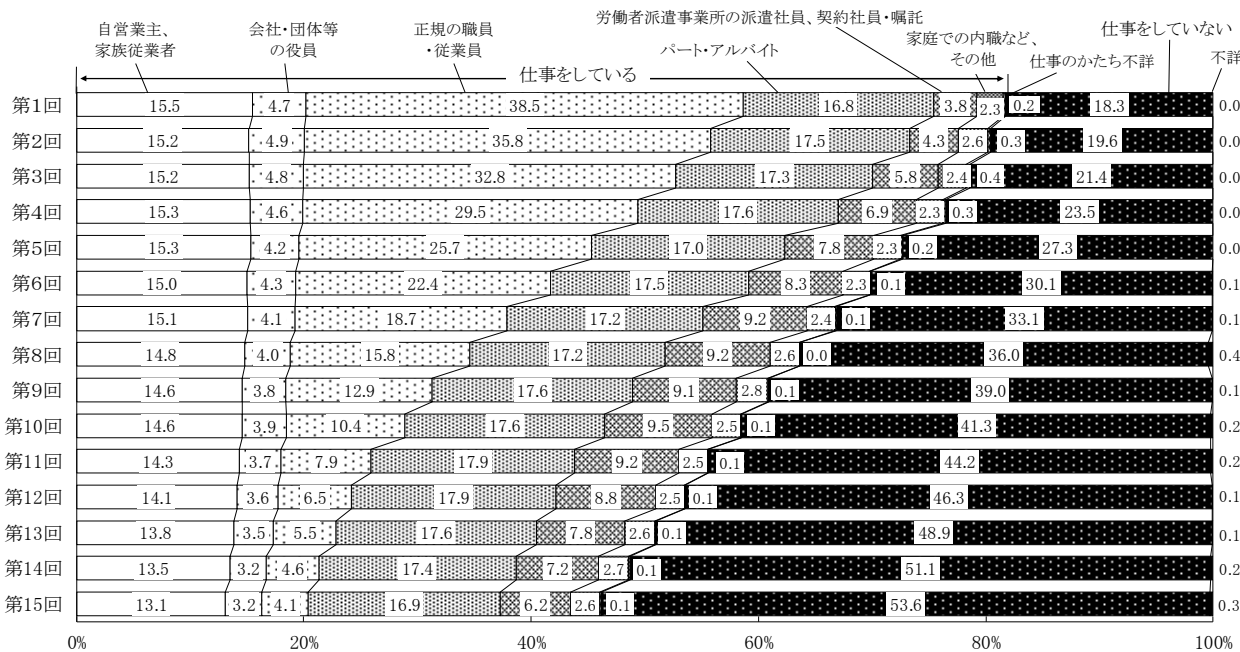


表4 性、第1回調査の就業状況別にみた第15回調査の就業状況

		第15回の仕事の有無・仕事のかたち (単位: %)									
		総数	仕事をしている	自営業主、家族従業者	会社・団体等の役員	正規の職員・従業員	パート・アルバイト	労働者派遣事業所の派遣社員、契約社員・嘱託	家庭での内職など、その他	仕事をしていない	
性・第1回の仕事の有無・仕事のかたち	総数	(100.0)	100.0	46.1	13.1	3.2	4.1	16.9	6.2	2.6	53.6
	仕事をしている	(81.7)	100.0	54.0	15.5	3.7	4.9	19.4	7.4	2.9	45.8
	仕事をしていない	(18.3)	100.0	11.3	2.3	0.5	0.6	6.0	0.7	1.1	88.1
	男	(100.0)	100.0	56.9	17.7	5.4	6.3	14.3	10.6	2.6	42.9
	仕事をしている	(95.3)	100.0	58.8	18.4	5.6	6.5	14.6	11.0	2.7	41.1
	自営業主、家族従業者	(18.7)	100.0	79.8	64.5	3.8	1.8	5.0	2.4	2.3	20.1
	会社・団体等の役員	(8.1)	100.0	68.7	10.9	35.1	5.1	8.1	7.0	2.5	31.3
	正規の職員・従業員	(61.3)	100.0	51.7	6.6	2.8	8.3	17.7	13.9	2.4	48.1
	パート・アルバイト	(2.1)	100.0	46.3	7.3	0.6	1.8	23.8	8.5	4.3	53.7
	労働者派遣事業所の派遣社員、契約社員・嘱託	(3.7)	100.0	56.9	7.0	0.3	5.7	20.1	18.1	5.7	43.1
	家庭での内職など、その他	(1.3)	100.0	52.9	11.8	2.9	2.9	15.7	6.9	12.7	47.1
	仕事をしていない	(4.7)	100.0	20.1	3.2	1.6	2.7	7.0	3.2	1.9	79.9
	女	(100.0)	100.0	37.1	9.3	1.3	2.3	19.2	2.5	2.5	62.5
	仕事をしている	(70.3)	100.0	48.5	12.3	1.7	3.1	24.8	3.3	3.2	51.2
	自営業主、家族従業者	(12.9)	100.0	70.0	54.5	2.4	1.0	8.8	0.5	2.8	29.9
会社・団体等の役員	(1.9)	100.0	63.0	13.0	33.7	4.3	8.7	1.1	2.2	35.9	
正規の職員・従業員	(19.5)	100.0	42.7	2.5	0.7	7.8	22.6	6.0	3.0	57.2	
パート・アルバイト	(29.0)	100.0	43.2	2.1	0.1	1.2	35.3	2.1	2.3	56.5	
労働者派遣事業所の派遣社員、契約社員・嘱託	(3.8)	100.0	47.9	1.4	1.1	2.2	29.9	11.1	2.2	51.5	
家庭での内職など、その他	(3.1)	100.0	37.5	7.2	-	1.0	11.6	2.4	15.0	62.1	
仕事をしていない	(29.7)	100.0	10.2	2.2	0.4	0.3	5.8	0.4	1.0	89.2	

注：総数には第1回及び第15回の仕事の有無・仕事のかたちの不詳を含む。

(2) 就業希望と求職の状況

第15回調査で「仕事をしたい」が求職活動を「何もしていない」割合は12.2%であり、何もしていない理由は「病気・けがのため」、「希望する仕事がありそうにない」の割合が高い

第15回調査で「仕事をしていない」者について、就業希望の有無をみると、「仕事をしたい」者の割合は16.3%、「仕事をしたくない」者は80.9%となっている。また、「仕事をしたい」が求職活動を「何もしていない」者の割合は12.2%となっている。これを年齢階級別にみると、「64歳」で12.5%、「65～69歳」で13.9%、「70～73歳」で10.8%となっている。

また、求職活動をしていない理由別にみると、「病気・けがのため」の19.3%が最も高く、次いで「希望する仕事がありそうにない」の17.4%となっている。(表5)

表5 年齢階級別にみた第15回調査で「仕事をしていない」者の就業希望の有無・求職活動の有無・求職活動をしていない理由

		(単位:%)							
		総数	64歳	65～69歳	70～73歳				
	総数	100.0	100.0	100.0	100.0				
	仕事をしたい	16.3	18.9	18.5	14.2				
を求第	仕事探し・開業準備をしている	3.7	6.0	4.3	3.0				
	仕事を探している	3.5	5.8	4.0	2.8				
て活5	開業の準備をしている	0.2	0.2	0.3	0.1				
	何もしていない	(100.0)	12.2	(100.0)	12.5	(100.0)	13.9	(100.0)	10.8
なのの	探したが見つからなかった	(10.5)	1.3	(6.9)	0.9	(10.4)	1.5	(11.0)	1.2
	希望する仕事がありそうにない	(17.4)	2.1	(13.8)	1.7	(20.0)	2.8	(15.0)	1.6
い有就	知識・能力に自信がない	(3.6)	0.4	(6.9)	0.9	(4.4)	0.6	(2.3)	0.2
	病気・けがのため	(19.3)	2.4	(29.3)	3.7	(18.6)	2.6	(19.0)	2.1
理無業	高齢のため	(15.4)	1.9	(6.9)	0.9	(8.0)	1.1	(24.4)	2.6
	家事や育児のため	(4.4)	0.5	(5.2)	0.6	(4.9)	0.7	(3.6)	0.4
由・希	家族の介護・看護のため	(8.0)	1.0	(10.3)	1.3	(11.0)	1.5	(4.6)	0.5
	急いで仕事に就く必要がない	(12.7)	1.6	(15.5)	1.9	(13.6)	1.9	(11.4)	1.2
求望	その他	(7.2)	0.9	(5.2)	0.6	(8.1)	1.1	(6.5)	0.7
	仕事をしたくない	80.9	80.9	80.0	78.9	82.7			

注:1) 第15回に「仕事をしていない」者について集計。

2) 総数には第15回の実業希望の有無・求職活動の有無の不詳を含む。